

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



**アリさんマークの引越社は
SDGsに賛同しています**

8 働きがいも
経済成長も



■ 総合職採用（お見積営業・セールスドライバー）

当社独自の人事制度により、働き方改革を推進しています。

定時16:30

家族みんなで夕食
子供の宿題をみたり
充実したオフタイム

休日

プライベートも充実
お休みは、3日に1日
月間10日がお休み

休暇

結婚記念日休暇
配偶者誕生日休暇
※有給休暇として付与いたします。

未経験者活躍

着実にステップアップ
頂ける様、社内ライセ
ンス制度を導入

免許取得支援

AT免許限定解除
中型免許取得費用
支援制度あり

転職支援金

転職時に転居される
方に、最大50万円
の支援金を支給

家族手当

扶養家族お一人
5,000円
※お子様お一人
4,000円

■地域の皆さんに貢献する為、小学校での体験学習も実施しています。



13 気候変動に
具体的な対策を



地球温暖化対策の一環としてのカーボンオフセットへの取り組みを報告いたします。



2020年 スパイラル® カーボンオフセット証書
Spiral® Carbon Offset Certificate

株式会社引越社

殿

2020年 スパイラル®カーボンオフセット量 85 tonCO₂

貴社アカウント排出量 6.4kg - CO₂

発行日 : 2021年5月26日
証書No. : SLG20207912
発行元 : 株式会社パイブドピッツ

貴社が株式会社パイブドピッツの提供するSPIRAL ver.1の運用利用に伴い排出したCO₂は、スパイラルを構成するコンピュータと通信機器が2020年中に排出した全てのCO₂をオフセットするカーボンニュートラル化により、その排出量のゼロ化を実現されました。

これにより、スパイラルを利用している全てのユーザーは「Improved Water Infrastructure Sub-Saharan Africa アフリカにおける水インフラ投資による衛生環境の改善事業」によるCO₂削減活動に参加したこととなり、またそのCO₂削減量は経団連低炭素社会実行計画における目標値等に直接カウントできます。

13 気候変動に 具体的な対策を



災害応急対策の業務内容

避難所における段ボールベッド等の組立て業務

- 被災地の避難所において、国が供給する段ボールベッド等の設置に関する体制の確保が困難な場合、内閣府の要請を受けた各社は、設置業務の支援を速やかに実施する。

< 実態に避難所に設置された段ボールベッド >



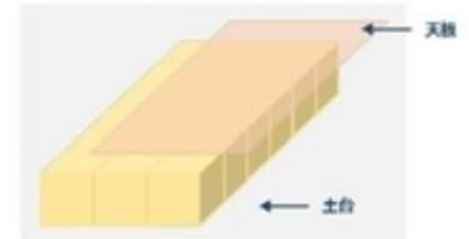
< 組立て業務が想定される各種段ボールベッドの例 >



保有資材等を活用した緊急時簡易型ベッドの供給業務

- 大規模災害時など、段ボールベッド製造事業者による供給のみでは、被災地の需要に対し段ボールベッドが充足できない事態が想定される場合、内閣府の要請を受けた各社は、自社が保有する資材等を活用した簡易型ベッドを速やかに供給する。

< 本協定により供給が想定される緊急時簡易型ベッドのイメージ >



⇒ 各社保有資材を活用してベッド型に組立て

～内閣府と民間企業 4 社との災害応急対策に関する協定の締結～

頻繁化・激甚化する自然災害に対して、官民の連携を強化し、災害対応をより適切かつ迅速なものするため、内閣府（防災担当）は、今般、株式会社サカイ引越センターからの提案を受けて、関連する企業と調整した結果、運輸業の佐川急便株式会社、引越業のアートコーポレーション株式会社、株式会社サカイ引越センター、株式会社引越社との間で、災害時における物資支援業務等の災害応急対策に関する協定を締結する。